



3月8日は「国際女性の日」です

「国際女性の日」は、国際婦人年である1975年3月8日に国連で提唱され、その後、1977年の国連総会で議決されました。

世界中には、女性であるというだけで差別されたり、権利を奪われて苦しんでいる人がいます。

この機会に、性別にとらわれず、だれもが個性や能力を十分に発揮することができるジェンダー平等の社会の実現に向けて考えてみませんか。



※3月8日は「ミモザの日」とも呼ばれ、黄色いミモザの花がシンボルとして親しまれています。

男女共同参画に関する要望書を提出



(写真左から)月田副会長、稲田会長、末松市長、岡副会長

1月13日、市男女共同参画社会推進委員会の稲田さゆり会長と岡早百合副会長、月田修副会長が、市長に要望書を提出。

「固定的性別役割分担意識を解消する意識啓発や環境整備」、「地域社会における女性の活躍推進」など6点について要望しました。

みんなで学ぼうじんけん

生涯学習課 ☎27-4300

本田博通地域人権教育指導員が学校で働いていた経験などから「じんけん」の今をお伝えします



100歳兵士の証言

宇城市に住む伯父は1月に100歳になり、祝いに親せきが集まりました。耳は聞こえづらくなっていたけれど、視力は良く眼鏡は必要なし。いつも手元に置くノートには文字がびっしり書きつづつてあります。姪がそれをもとに聞き取りをし、タイトルのパンフレットにしてみました。

第11次益城開拓団。1942年春、伯父が16歳のとき、私の父を含む一家は中国東北部へ移り住みます。「軍歌を合唱しながらの出兵兵士の見送り」。教育が軍国少年を育てあげ、伯父は自ら兵士に志願します。

しかし母の思いは違いました。後でそれを知った母は泣き叫んだといいます。両親が開拓団を決定したのは兵役免除があったからなのです。

嬉々として入隊した伯父には想像もつかなかった体験が待ち受けていました。鬼軍曹による初年兵教育、訓練と称しての「捕虜虐待への加担強制」。「彼らの恨みと恐怖に満ちて大きく見開いた目が脳裏に焼き付いて

離れなかった。今でもその光景が夢に出てきてうなされる。この人にも自分と同じように家族がいるだろうにと、当時まだ10代だった私には想像すべくもなく、ひたすら敵国を打ち負かすことに支配されていた」と述懐します。加害の責任を100歳の今でも持ち続けて苦しんでいるのです。

入隊して10カ月後、日本はポツダム宣言を受け入れ、無条件降伏。しかし武装解除した伯父たちが乗った列車は帰国先の日本とは逆のシベリアに向かっていました。

「戦争体験を語っていくことは戦友たちの無念を受け止めて、彼らの声を未来につなぐこと。それが私にとっての生きる意味。それは激しい戦闘の中にいたロシア兵士や中国人捕虜たちも同じ思いだったろう」。

40ページに渡りつづられた『生かされて います』は、宇城市立図書館に寄贈されています。手に取っていただくと、とうれしいです。



消費者トラブル
注意報
工商観光課 ☎32-1604

ネットで手軽に買えるけどやめられない?!
医薬品のネット通販による定期購入に注意!

事例1 単品を1回限りで購入したつもりが複数個セットでの定期購入契約になっていた。

事例2 全額返金保証を受ける条件が思った以上に厳しく、返金を申し出ても返金されない。

! アドバイス

- ・販売サイトに法令に基づく表示事項が記載されているか確認する。
- ・広告表示や購入画面の記載内容をよく確認する。
- ・購入前に、その医薬品を使用する必要があるか、定期購入する必要があるかを自身で再確認する。

相談は 宇城市消費生活センター ☎33-8277
消費者ホットライン ☎188(いやや!)へ

かしこくみんなの
年金学
熊本東年金事務所 ☎096-367-2503
今月の年金相談は 要予約
17日(土)
10時~15時 新館第5会議室

老齢基礎年金の受給資格を満たしていない場合など
60歳以降でも国民年金に「任意加入」できます

加入条件 (以下の全てに該当する人)

- ・国内に住所がある60歳以上65歳未満
- ・老齢基礎年金の繰上げ支給を受けていない
- ・20歳以上60歳未満までの保険料の納付月数が480月(40年)未満
- ・厚生年金保険、共済組合などに加入していないなど

※保険料納付は、原則、口座振替のみ
※申し出のあった月からの加入となり、さかのぼっての加入はできません
※受給資格の有無は、年金事務所へお問い合わせください(基礎年金番号が必要)



加入方法

基礎年金番号が分かるもの、通帳、金融機関届出印を持参し、最寄りの年金事務所、市役所・各支所で手続きしてください。

郷の記憶をたどる

私たちが暮らす宇城市の郷土にまつわるさまざまな文化の魅力を発信します

文化スポーツ課 ☎32-1954

解説! 蒙古襲来絵詞 — これであなたも元寇博士! ⑧ —

▼(絵7)元軍に突撃する竹崎季長



敵陣に飛び込んだ季長は、元軍の弓や「てつはう」という未知の武器に苦戦します。鎌倉武士の戦い方が一騎打ちを行うものであったのに対し、元軍は集団戦法を基本としたことも影響しました。季長の軍勢は、5人中自身を含めた3人の負傷者を出しましたが、白石通泰の援護もあり敵を退けることができました。(詞書4より)

蒙古襲来絵詞の中で最も有名なこの場面に描かれている「てつはう」は、爆発していることから火

薬が用いられた武器と推測されていたものの、詳細が分かっていませんでした。しかし、2度目の元寇である弘安の役で、元軍船が沈没した鷹島(長崎県松浦市)沖で発見された球状の焼き物から、その正体が明らかになりました。

その中には鉄片や焼き物の破片が詰まっており、そこに火薬と導火線を詰め、着火し投げると、爆発して中の破片が飛び散り、敵を殺傷する仕組みであったことが分かりました。

郷土資料館 入館料無料



開館時間 10時~17時
休館日 月・木曜(祝日の場合はその翌日)
住所 豊野町糸石3818 ☎45-2102

郷土資料館 展示情報

展示 蒙古襲来絵詞(複製品)(絵7)
期間 3月3日(土)~3月29日(日)
企画展 「管理人のお仕事 蕉夢庵の施設管理」
期間 ~3月1日(日)